

1 指定管理施設の概要

施設名	舞鶴自然文化園			
指定管理者	公益財団法人舞鶴市花と緑の公社			
設置目的	市民の憩いの場、自然とのふれあいの場、レクリエーションの場とするため。			
選定方法	公募・非公募	指定期間	平成31年4月1日～令和3年3月31日	
所管課	建設部土木課			

2 利用状況等の推移

	令和元年度	令和2年度	年度	年度	年度
利用者数(人)	31,719	16,232			
利用料金(円)	9,042,850	4,321,075			
指定管理料(円)	5,389,000	5,200,000			

3 成果(数値)目標の達成状況

成果(数値)目標の種類	市設定目標	年間目標(A)	実績(B)	達成率(B/A)
年間来場者数	30,000人	30,000人	16,232人	54%
アジサイ展の入場者数	20,000人	20,000人	8,306人	42%
ツバキ展の入場者数	3,000人	3,000人	1,126人	38%
自主事業の実績件数	15件以上	28件	15件	54%
入園料収益	—	8,000,000円	4,321,075	54%

4 収支状況

(円)

収入		支出	
利用料金	4,321,075	人件費	17,108,300
指定管理料	5,200,000	維持管理費	7,148,991
事業収入	235,600	事業費	1,850,123
その他	17,160,440	その他	80,000
合計	26,917,115	合計	26,187,414
差額			729,701

5 所管課による評価

項目	評価	コメント
(1) 事業計画の達成度		
成果(数値)目標を達成しているか	△	緊急事態宣言による休園措置や、アジサイ祭りでのイベント中止など、新型コロナウイルスの影響により集客できなかった。
施設の将来的な構想(ビジョン)に沿った運営を行ったか	○	令和3年度からの直営化に向け、備品の整理、契約変更等の手続きを行った。
施設の果たすべき使命(ミッション)を果たしたか	○	概ね施設の果たすべき使命に沿った運営が出来ている。
市指定事業、自主事業は計画どおり行われたか	×	新型コロナウイルスの影響によりアジサイ祭り等で自主事業を行うことが出来なかった。
利用者数の増加、利用率の上昇などが図られたか	×	新型コロナウイルスの影響を鑑み、イベントの中止、積極的な広報が行えなかった。
(2) 利用者の満足度		
利用者の満足が得られたか	○	アンケート結果から概ね満足いただいていると分かる。特に清潔な施設の維持、丁寧な職員対応が好評である。
利用者の意見・要望の把握は適切に行われたか	○	ツバキ祭りにおいてアンケート調査を実施。
利用者の要望・苦情への対応は十分に行われたか	○	適切に対処されている。

(3) 管理運営の効率性		
経費の節減が図られたか	○	施設の長寿命化措置や、人件費の削減など長期的な目線での経費の削減が行われている。
委託費、物品の購入費等の経費が最小となるような取組が行われたか	○	適正に行われている。
収入増加のための取組が行われたか	×	新型コロナウイルスの影響により積極的な集客が行えなかった。
(4) 適正な管理運営		
適切な人員配置が行われたか	○	来客が多いイベント時にはアルバイトを雇用するなど、臨機応変に対応され、適切な人員配置が行われている。
職員の能力向上のための取組が行われたか	○	受付対応の研究・マニュアル作成など、能力向上のための取り組みが行われている。
施設の平等な利用が行われたか	○	適正に行われている。
個人情報の管理が適切に行われたか	○	適正に行われている。
情報の公開が適切に行われたか	△	HP や SNS など定期的には更新されているが、新型コロナウイルスの影響により積極的な広報が行えなかった。
収支状況や会計処理が適切か	○	適正に行われている。
施設・設備の法定点検及び保守が適切に行われたか	○	適切に行われている。
備品等の管理が適切に行われたか	○	令和3年度からの直営化に向け、台帳の整理を行うなど備品管理を適切に行った。
危機管理、安全対策などは十分か	○	適正に行われている。
法令等を遵守し、適正な管理が行われたか	○	適正に行われている。
(5) その他コメント		
サービス向上	感染対策の方法が確立していない段階であったため、電動車いすの貸出しやカフェの営業が行えず、サービス向上の取り組みが行えなかった。また、SNS の活用によりタイムリーな情報提供が行えたが、新型コロナウイルスの影響により積極的な広報活動が行えず、各種イベント開催できなかった。	
経費削減	軽微な修繕を自前施工で行い、維持管理経費の削減に努めた。	
施設の維持・管理	朽化した公園施設を計画的に更新するとともに、度重なる大雪による園内樹木の折れ枝などを迅速に撤去し、来園者の安全確保に努めた。	

※ (1)から(4)までにおける評価区分

◎(優)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準より優れた内容である。

○(良)： 協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に沿った内容である。

△(可)： 協定書、仕様書等の基準を概ね遵守しているが、内容の一部に課題がある。

×(不可)： 協定書、仕様書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である。

6 選定委員会による評価

評価点	3.4点	※左記の点数は、各委員が次の5段階評価を行い、その点数を平均したものです。 5：良い、4：やや良い、3：普通、2：やや悪い、1：悪い
総評	コロナ禍で黒字を確保したことは評価できる。 新型コロナウイルスの影響がなくなれば観光バス等の来客が戻ると思われる。施設の美化に努めてほしい。	

《参考》 過年度の評価点

令和元年度	年度	年度	年度	平均
3.4点				3.4点